

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (Vol.1)

1 休校・学年閉鎖等について

所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 /学年の総組数	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間	備考
1 熊本市	熊本県立熊本支援学校 高等部東町分教室	学級	2	1/2	0	0	1	11	4	4	11月4日 ~ 11月8日	
計		—	—	—	0	0	1	11	4	4		

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2016~2017シーズン) (H28.11.4現在)

期 間	9~10月 (9/5~10/30)	10/31の週	合計
合計(人数)	0	4	4
保健所別	熊本市	0	4
	有明	0	0
	山鹿	0	0
	菊池	0	0
	阿蘇	0	0
	御船	0	0
	宇城	0	0
	八代	0	0
	水俣	0	0
	人吉	0	0
天草	0	0	
昨年同期	0	0	0

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

事務連絡

- ・県内のインフルエンザの発生状況は、県のホームページに「感染症発生情報(週報)」として掲載しております(毎週更新)。
- ・シーズン初事例につき、裏面に参考記載があります。
- ・次回以降は、メールでのみの配信とさせていただきます。

(問い合わせ先)

健康福祉部健康危機管理課
担当者 貞池、吉岡、山鹿
内線 7082
ダイヤル 096-333-2240

【全国・熊本県のインフルエンザ流行状況】

- ① 全国の平成28年第42週（10月17日～10月23日）の定点あたりの患者報告数は「0.37」となり、前週に比べ増加しています。
※全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、1週古い情報になります。
- ② 県内の平成28年第43週（10月24日～10月30日）の定点あたりの患者報告数は「0.03」です。

【インフルエンザはどんな病気？】

- ① 突然の高熱と寒気、頭痛、全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が特徴です。
- ② 時には肺炎や脳症などを併発して重症になることもあります。
- ③ インフルエンザはその年により流行の程度に差がありますが、11月から12月に始まり、翌年の1～3月頃の間には患者が増加します。

【インフルエンザの予防法は？】

- ① 流行時には人混みを避ける。
- ② 時間をかけた丁寧な手洗いを習慣づける。
- ③ 栄養、休養、睡眠を十分に取る。
- ④ 部屋の換気と保湿に心がける。
- ⑤ 流行前に予防接種を行う。

【インフルエンザにかかったらどうすればよいの？】

- ① 安静にし、十分な休養を。学校や職場へは無理して行かない。
- ② 早めに医療機関を受診して治療を受ける。（熊本地震の影響で救急病院等が混雑しています。重症化する前に受診しましょう。）
- ③ 水分（お茶、ジュース、スープなど）を十分に補給する。
- ④ 周りの人へうつさないために、マスクをつけ、外出を控える。
- ⑤ せきエチケットを守る。

※せきエチケットとは？

～感染の拡大を防ぐための大切なルールです～

- ◆ せき・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- ◆ 使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- ◆ せきをしているときは、マスクをつけましょう。

【過去のシーズンのインフルエンザ流行状況】

シーズン	初の臨時休業	流行入りした週 （※1）	注意報レベルに達した週（※2）	警報レベルに達した週（※3）
2016～2017	平成28年11月4日	—	—	—
2015～2016	平成28年1月14日	平成28年第2週 (H28.1.11～1.17)	平成28年第4週	平成28年第6週
2014～2015	平成26年11月18日	平成26年第50週 (H26.12.8～12.14)	平成26年第52週	平成27年第2週
2013～2014	平成25年12月2日	平成25年第51週 (H28.12.16～12.22)	平成26年第3週	平成26年第5週

- ※ 1 流行入り ・ ・ 定点あたりの患者報告数 1.0
- ※ 2 注意報レベル ・ ・ 定点あたりの患者報告数 1.0
- ※ 3 警報レベル ・ ・ 定点あたりの患者報告数 3.0